

令和 元年 9 月 20 日

## 短期留学留学報告書

標記について、下記のとおり報告します。

### 記




#### ○基本情報

氏名		所属	文 学部 外国語文化 学科 2 年
学籍番号		留学期間	令和 元年 8 月 ~ 令和 元年 8 月
留学先 国・地域	カナダ	留学先(学校)	マニトバ大学

#### ○報告内容

<p>1. 留学前準備(留学に参加した理由、留学の目的・目標 等) <b>※必須(300字以上)</b></p> <p>新しい自分になるために何かに挑戦してみたいという気持ちがあり、外国での留学体験は良い機会だと思いました。また、外国の文化に非常に興味があるので実際に外国に行って、自分の目で見たものを通して、身を持って文化を実感してみたいからです。そして他国の文化に触れてみて、自分がどう感じて、何を思うのか興味がありました。さらに、日本以外での生活を英語を使いながら楽しんでみたかったことも1つの理由です。外国という普段とは違った環境下で英語を毎日学べるという今しかできないこのチャンスを逃したくないと思いました。そこで多くの人と出会って、自分の考えや価値観がどのように変わっていくのが楽しみでした。この留学で、実際に外国で使える英語を身に付けることはもちろん、自分のもってる英語力を存分に発揮して生活することで自分に足りないものは何かを知りたいと思いました。その他にも現地の人と触れ合いを通して、たくさんのことを学んで帰ってこようと思いました。</p>
<p>2. 留学中に心がけたこと、努力したこと(授業、日常生活、留学中の活動 等) <b>※必須(300字以上)</b></p> <p>私は留学に行くにあたって、授業についていけるか非常に不安でした。特に、リスニングが苦手だったため、授業では意識的に相手の言うことを理解するように励みました。また、グループワークでは積極的に話し合いに参加し、自分の意見を述べてから、他の人にも意見を聞いてみたりと活発な話し合いが行われるよう貢献しました。日常生活では寒に「ずっ」というのではなく、できるだけ外に出るように心がけました。街へ出かけて、カナダでショッピングを楽しんだり、ジムで体を動かしてリフレッシュしたりと充実した毎日を送れるように心がけました。そのようにして、大学外で出会った人とも英語を使って会話するようにしました。また、人との出会いを大切にしようと考えていたので、授業後のアクティビティにも積極的に参加して人と関わる機会を増やすようにしていました。グループに分かれて、指定されたテーマに沿って会話を楽しむアクティビティでは相手の話に興味を持ち、反応を返したり、気になることがあれば質問していました。こうして会話を楽しみ、有意義な時間を過ごすようにしました。</p>
<p>3. 留学の成果(留学の目的・目標の達成具合、新たに発見したこと、感じたこと 等) <b>※必須(300字以上)</b></p> <p>外国の大学で授業を受けるのはとても不安でしたが、先生はみんな優しくて面白かったので、授業が本当に楽しかったです。時間が過ぎるのがあっという間で、英語がさらに好きになりました。印象に残ったことは、カナダのお店で買い物した後に店員が「Thank you. Have a good day!」と声を掛けてくれて、日本では「Have a good day!」というような意味の声掛けは耳にしたことがなかったので、新鮮に感じました。そのようなちょっとした声掛けで私自身とても良い気持ちになったので、外国の素敵な文化の一つだと感じました。授業以外にもアクティビティなどに積極的に参加して、充実した楽しい日々を送ることができ、1か月の留学期間が終わるのは本当にあっという間でした。帰る時もカナダでもっと英語を勉強したいという気持ちでいっぱい、本当に濃い1か月を送ることができたと思えました。</p>
<p>4. 留学の成果の活用(留学で学んだことを今後、どのように活かしたいか 等) <b>※必須(300字以上)</b></p> <p>カナダの大学の先生はみんな「日本に帰っても英語を勉強し続けてほしい。」と私たちに言っていました。私は國學院大学で行われている留学生との交流会であるコーヒアワーなどに留学前に参加したことがあります。そこで、「外国の人と英語で話すのってこんなに楽しくて、自分の英語が相手に伝わるのってこんなに嬉しいんだ。」と感じ、留学に行きたいという気持ちが強くなりました。こういったイベントは外国の生徒と英語でコミュニケーションをとれる良い機会なので、カナダで学んだ英語を生かして、より積極的に参加するようにしたいと思います。英語のディスカッションの授業でも受け身の姿勢ではなく、今回の経験を通して身に付けた英語力を生かして、活発に取り組みしていきたいです。また、カナダの人たちは私たち日本人にとっても優しくしてくれて、初めてカナダに行った私にとってそれはとても嬉しかったです。私も街などで困っている外国人を見かけたら、自分から声をかけて助けてあげたいと思います。</p>

氏名		所属	文 学部 外国語文化 学科 2 年
学籍番号		留学期間	令和 元年 8 月 ~ 令和 元年 8 月
留学先 国・地域	カナダ	留学先(学校)	マニトバ大学

<p>5. 留学中の画像(お気に入りのスナップ) <b>※必須(画像1枚以上)</b> ※Excelの「挿入」メニューから「画像」をクリックし、挿入する画像を選択・挿入してください。</p>	
	
<p>写真の説明① カナダの街並み</p>	<p>写真の説明② 斧投げ</p>
	
<p>写真の説明③ カナダの有名なカフェ</p>	<p>写真の説明④ シロクマ</p>
<p>6. 外国語での記述欄(上記1~4の項目について要約し、留学地域の言語で記述してください) <b>※必須(字数・語数は問わない)</b></p> <p>I was interested in foreign culture. And I wanted to get this chance that I can study English in Canada everyday. This is why I decided to study abroad. I thought that I should learn a lot of things through this experience. In class, not only I told my opinion but also I asked other's opinion. I actively discussed the theme which was given by a teacher. In daily life, I enjoyed shopping and exercise in the gym. I also participated many activity after class. In this way, I made lots of opportunity that I can get involved with people in Canada. Actually, I was so nervous about studying abroad. However, everyone in Canada was very friendly. And the classes were very interesting. Moreover, I could feel good culture in Canada. And then, I could study English hard and enjoy many activity. So, I could spend satisfying time and I came to like Canada. All teacher at the university said to us, "Please keep studying English after you go back to Japan." Of course, I will study English harder. And I want to participate activity that I can speak English. In addition, people in Canada were kind to us. So, when I see foreign people who have troubles, I want to help them.</p>	
<p>7. その他(自由記述)</p> <p>私は留学に行くか迷っていましたが、今では本当に行ってきたと思っています。なので、留学に行くか迷っている人にはぜひ挑戦してほしいと思います。この1か月の留学期間が短く感じるか、長く感じるかは人それぞれだと思います。これから留学に行く人々には、ぜひ自分自身で1か月の留学を充実した濃いものにして下さい。</p>	